

# 秋の行政相談週間

[ 10月15日(月)~21日(日) ]



行政相談委員(敬称略)

池田 耕二 (高瀬町)
神原 将弘 (山本町)
森 登 (三野町)
十鳥 茂義 (豊中町)
富山 修武 (詫間町)
塩田 富雄 (仁尾町)
神山 正 (財田町)

総務省は、行政相談制度を広く皆さんに知っていただくため、「秋の行政相談週間」を実施します。

国の仕事や県・市町の仕事について、苦情や意見・要望をお持ちの方はありませんか。総務省の行政相談制度では、このような住民の皆さんの声をお聞きし、解決を促進したり、行政運営の改善を図っています。三豊市では、右表の皆さんが、法務大臣から行政相談委員として委嘱され、皆さんからの苦情などをお聞きしています。相談は無料で、秘密は厳守されますので、お気軽にご相談ください。(28ページ まちの相談コーナー参照)

問い合わせ 総務課 73-3000

## 土地改良事業の申請について

平成20年度の土地改良事業の申請を、10月末まで各支所事業課で受け付けています。詳しくは各支所事業課または農林水産課へお問い合わせください。

採択要件および補助率

事業名	単独県費補助土地改良事業	市単独補助土地改良事業
事業主体	市、土地改良区	地区代表者
対象施設	農道、かんがい施設、ため池、畑かん施設、ほ場整備(市単除く)	
受益戸数	各々2戸以上	
事業費	100万円以上	(農道、かんがい排水、ため池) 20万円~120万円 (畑かん施設) 10万円~50万円
規模	(農道) 幅員4m以上、その他補助要件を満たしていること	(農道) 幅員2m以上 (畑かん施設) 県営事業以上
補助率	県補助率 50% 市補助率 20%以内	(農道、かんがい排水、ため池) 35%以内 (畑かん施設) 50%以内

問い合わせ 農林水産課 62-1128

## 平成20年版 農業日誌等 予約受付中

販売価格(消費税込み)

	定価	予約特価
農業日誌	1,540円	1,400円
ファミリー日誌	"	"
新農家暦	480円	330円

申し込み期限

**10月15日(月)**

申し込み

各支所事業課

(申込書は事業課にあります)

日誌等の受け渡しは11月下旬または12月の初旬に、代金と引き換えになります。

10月17日(水)~23日(火)は『薬と健康の週間』

## 薬との上手な付き合い方を考えよう

### ☺ 用法・用量を正しく守ろう

薬の添付文書(能書き)などには用法・用量や効能・効果の他、使用上の注意、副作用が記載してあります。必ず読んでから使用する習慣をつけましょう。

### ☺ “かかりつけ”の薬局・薬剤師を決めよう

処方せんで調剤を受ける時や、薬を買う時、同じ薬局を利用すれば、薬の飲み合わせ(相互作用)や重複をチェックしてもらえて安心です。相談しやすく、信頼できる薬剤師がいる薬局を見つけましょう。

### ☺ 後発医薬品(ジェネリック医薬品)について知ろう

新薬(先発医薬品)の独占的販売期間終了後に発売される、新薬と同じ有効成分で、新薬より低価格な後

発医薬品があります。医療費の削減や、患者の自己負担の軽減の観点でメリットがあります。後発医薬品を希望する場合は、医師にご相談ください。(すべての新薬に後発医薬品があるわけではありません)

### 『医薬品副作用被害救済制度』をご存じですか?

医薬品を正しく使用したにもかかわらず、入院を必要とするなどの重篤な副作用が生じた場合に、医療費、医療手当、障害年金、遺族年金などの救済給付が行われる公的制度です。

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構

健康被害救済部 救済制度相談窓口

☎0120-149-931